

# 九州新幹線長崎駅の建設現場を訪問!

# 憧れセミナー

企業訪問

2020 8.22 土曜日

当日は、長崎駅高架橋他現場の視察後、長崎県庁でリケジヨ講話を行いました。

## 新幹線建設の仕事

講師 鉄道・運輸機構 九州新幹線建設局 軌道課 小松 有由美

### 主な仕事

学生の皆さんが生まれる前から長い年月をかけて進められていた新幹線建設はとうとう2年後の開業に向けてラストパートです。現場で見ていただいたとおり駅の建築工事やレールを敷く工事(軌道工事)などを行っています。

### 仕事と家庭の両立について

なにかあったときにどちらか必ず子供を迎えに行けるように夫も私もお互い大体の予定を把握するようにしています。出張が被らないように調整しています。



### 【学生へメッセージ】

学生時代の勉強が社会人になったときに意外な形で役に立つことがあります。いろんな授業を取ってみてください。

視察の様子▼



### 【学生へメッセージ】

好きなことや興味があることを大切にしながら、色々な経験をしてください。その中で芽生えてくる、こんな勉強や仕事がしたいなという気持ちを大事に育ててくださいね!



## 長崎に新幹線がやってくる

講師 長崎県土木部新幹線事業対策室 末吉 奈菜

### 主な仕事

新幹線工事がスムーズに進むよう各機関と調整や、工事の進捗状況や様々なお知らせの仕事をしています。そして、いよいよ令和4年秋に長崎に新幹線「かもめ」がやってきます。新幹線駅の周辺も、開業に向けて新しいまちづくりが進められています。開業を楽しみにしてくださいね。

### 仕事と家庭の両立について

正直、大変なこともたくさんありますが、公私ともに周りの協力のおかげで、子育てしながらも、好きな仕事を続けています。ちゃんと両立しなきゃ!と無理して心身を壊すことは避けたいので、完璧な両立は求めず、「がんばるんだけど、がんばりすぎない状態」を保つことを心がけています。

▼階段を上って現場へ



# リケジヨはどんな1日を過ごしているの?



山吉 麻子

Asako Yamayoshi

所属・役職  
長崎大学 薬学部  
機能性分子化学 教授

## 山吉先生の起床から就寝までの主な1日の様子

### 仕事中心の1日



### 家庭中心の1日



### ライフ・ワーク・バランスについて

我が家では、妻たる私が外で働き、夫が専業主夫をして家を守ってくれております。世の中の一般的な夫婦の役割分担から見ると、我が家は異例かもしれませんが、このカタチが、私にとっても夫にとっても、最もお互いに合ったものでした。

私は世の中の夫婦の役割的には「お父さん」でしょうか? 同業者で小さいお子様がられるお父様方の中には、夕食とお風呂の時間に一時帰宅し、また研究室に戻って仕事される方がおられます。

けれども、このスタイルは、私にとっては難しく(お風呂に入った後に研究室に戻るの敷居が高い)、「仕事タップリDay」と「家族Day」をつかって、どちらかに偏り過ぎない様にバランスを取っております。

また、週末は、必ず1日は子供と過ごす様にしております。

### 中高生への皆さんのメッセージ

私が皆さんと同じ年代の頃、女性がフルタイムで働くこと自体、まだ珍しいことでした。

大学で研究室配属され、研究者を目指したいと当時の教授の先生に話すと、「あなたは女性だから、男性以上に業績を出さないと、対等に扱ってもらえるのは難しいよ」とさえ言われました。

その先生は、女性が働くことに対して、むしろ好意的で応援して下さる方だったので、その言葉はなおさら心に響きました。

今、日本では、女性が働くことに対して好意的な雰囲気であることが増えました。

本来なら、女性だから、男性だから、と性差によらず、能力で判断してもらえる様になると一番ですが、自分が人生で何をやりたいか、何を大切にしていきたいかを、色々考え、悩みながらも楽しむ気持ちをもって、答えを見つけてもらえればと思います。

# リケジョ通信

RIKEJYO MAGAZINE



吉田 ゆり 先生 Yuri Yoshida

## PROFILE

早稲田大学第二文学部社会専修卒業。早稲田大学大学院教育学研究科学校教育専攻修士課程修了。京都女子大学大学院現代社会研究科公共圏創成専攻博士課程修了。横浜市総合リハビリテーションセンター臨床心理士、鹿児島純心女子大学国際人間学部教授を経て、現在は長崎大学ダイバーシティ推進センター長/長崎大学大学院教育学研究科教授/長崎大学大学院多文化社会学研究科教授/副学長。

【専門】特別支援教育臨床心理学 (発達臨床心理学)

## 高校生とその保護者の職業観

	なりたい職業		なりたい職業		なりたい職業	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
1位	公務員 (国家・地方・警察 消防・自衛官)	15.6	看護師	14.6	公務員 (国家・地方・警察 消防・自衛官)	37.4
2位	教師	14.9	教師	8.9	看護師	11.5
3位	建築・建築関連	10.5	保育士・幼稚園教諭他	7.2	教師	8.2
4位	医師・歯科医師・獣医	7.5	公務員 (国家・地方・警察 消防・自衛官)	6.2	医療事務・医療関係	7.1
5位	技術者・研究者	7.3	医師・歯科医師・獣医	4.8	医師・歯科医師・獣医	5.5
6位	製造業 (自動車・造船など)	6.6	放射線技師 臨床検査技師	3.8	薬剤師	4.4
7位	エンジニア・ プログラマー・IT関連	5.3	薬剤師	3.5	保育士・幼稚園教諭他	3.3
8位	薬剤師	2.6	理学療法士・作業療法士 言語聴覚士・リハビリ	3.3	理学療法士・作業療法士 言語聴覚士・リハビリ	3.3
9位	調理師 (シェフ・パティシエ) フード関連	2.2	美容師 ヘアメイクアーティスト 美容関連	2.8	放射線技師 臨床検査技師	2.7
	会社員	2.2	建築・建築関連	2.8	技術者・研究者	2.7
	看護師	2.2			会社員	2.7

※リクルート進学総研第9回「高校生と保護者の進路に関する意識調査2019」調べ:601人が回答

男子では10位中6種類46.4%が明確な理系の職業と言える領域です。女子では10位中6種類32.8%が明確な理系の職業と言える領域です。しかし、それ以外は4種類25%であり、むしろ理系希望は多いともいえるでしょう。保護者のほうでも、6種類34.5%がなりたい職業として明確な理系の職業を上げています。この結果からは何が読み取れるのでしょうか。

高校生がなりたい職業は男子女子変わらず、公務員の他は、理系か・文系か、というよりは、資格や免許を取得して従事する職業であり、職を得られやすく安定した職業であるというイメージをもち、かつ資格や免許が一種のわかりやすさを示しているといえるでしょう。

一方、男子と比べて女子の希望にないのが、技術者・研究者の他、製造業(自動車・造船など)、エンジニア・プログラマー・IT関連といった、生産科学に関連する領域です。大学の学部でいえば、理学部・工学部・情報学部・水産学部・農学部などがこれにあたるでしょう。つまり、女子及び保護者が意味する理系とはわずかに建築士・建築関連が含まれるものの、医療系に限られる、ということなのです。

実際に高校生の保護者の方にお話を伺ってみました。医療系の職業を望むのは「資格や免許で仕事をする者の他は、具体的に「職業名」が思い浮かべない」、「女子は資格があるほうが、将来が保障される」「女の子はやっぱり、看護師とか資格があったほうが一生の仕事にできる」など、生産科学系の職業については「具体的にイメージがわからない」「身近にそんなひとはいないから」「製造業には女子は少ないイメージ」などの意見がありました。こうしたことから、生産科学系の職業のわかりにくさ、ロールモデルの不足が課題であることがわかります。

生涯教育センターのリケジョプログラムでは、生産科学系、医療系問わず、たくさんのリケジョの姿を紹介していきます。医療系の資格や免許は実際の職場ではどのように活用されるのか、また生産の現場ではどんな仕事があるのか。男女問わずにチャレンジできること、女性ならではの視点の活かし方を知って、それぞれがもつ仕事の魅力ややりがい、リケジョのライフスタイルをご覧ください。必ず皆さんの世界を広げてくれるものと信じています。



令和2年度 長崎大学リケジョ 育成プログラム **志セミナー**

会場 長崎大学 文教キャンパス中部講堂

対象 女子中高生/保護者/教員 (男子生徒も参加可)

日時 令和2年12月5日(土) 10:20~16:10

定員 100名